

# 「我が家のリフォーム計画」公開 短工期・低予算の2プラン

## ユニテ

総合建築業のユニテ（富山県富山市）は、5月11日～6月30日の間で「我が家のリフォーム計画」と題して、消費税率上昇前の駆け込み需要を見込んだ短工期・低予算の2つのリフォーム案をWEBサイトで公開している。

1つ目の案は、全体の構造躯体はそのままに、金属系サイディングを採用したほか、耐震補強も行うことで耐久性と断熱性を高めたプラン。2間続きの居間をひろびろとしたリビングに変更したほか、対面キッチン、浴室

のサイズアップなども行い、工期は60日、予算は980万円となっている。

2つ目の案は、中古住宅を購入してから自由にリフォームを行うプラン。もともとの和風テイストを生かしたまま、扉や窓を整理してすっきりとした外観に仕上げている。玄関位置の変更や無垢材フローリングのリビング、キッチン、トイレ、浴室の住設機器入れ替えのほか、オール電化（IH、エコキュート）を採用して、工期は50日、予算は750万円としている。



最新のキッチンやバスなどの展示も。

**アイフルホーム青森店にてリフォーム相談開催**  
サイトホーム 最新のキッチン展示&体験も

サイトホーム（青森県青森市）は、グループのサイト住宅販売がフランチャイズ展開しているアイフルホーム青森店において、6月29、30日の両日にリフォームと新築住宅の相談会を開催する。

今回のリフォーム、新築相談会は、キッチン、最新のキッチンなどの展示もあり、使い勝手を高めるいろいろな設備をその場で体験することができる。

また、店内には最新のシステムキッチンなどの展示もあり、使い勝手を高めるいろいろな設備をその場で体験することができる。

「第56回建築士会「しまね大会」10月に開催

日本建築士会連合会 公益社団法人日本建築士会連合会は、平成25年10月19日に第56回建築士会全国大会「しまね大会」を次のとおり開催する。

テーマ：神楽う国しま

建築設備士試験 「第二次試験」(設計製図)の課題

公益財団法人建築技術教育普及センターは、8月25日に実施される平成25年度建築設備士試験「第二次試験」の課題について、以下のとおり発表した。

「第二次試験」(設計製図)の課題：シティホテルの課題については、受験者への受験票送付時に通知するとともに、当センターのホームページにも掲載する。

「LPガス国家備蓄基地親子見学ツアー」参加者募集

日本LPガス協会 日本LPガス協会では今年で6回目となる「LPガス国家備蓄基地の見学ツアー」を7月26日に開催する。対象は小学校3～6年生の児童と保護者で、当日は倉敷国家石油ガス備蓄基地及び近隣施設の見学、他、授業形式による概要説明、実験、小型船での湾内遊覧など、LPガスについて楽しく学べる企画を用意。

締め切りは6月30日。応募者多数の場合は抽選。詳細は同協会HPまで。



▲キューピーは、1909年に米国のイラストレーター、ローズオニールがイラストと物語で発表したキャラクター。1912年には人形が発表され100年経った今も世界で愛されている。

住宅塗装店ネットワークを展開するプロタイムズ・ジャパン(福岡県糟屋郡)は、新ブランド「ドクトル外壁さん」を立ち上げた。



菅原徹 社長

新ブランドはみんなが知っている「キューピー・キャラクター」を広告デザインに起用。「JR博多シティ」のネーミングなどを手がけるプランナー・中村修治氏をブランドマネージャーとして迎え戦略的なブランド構築を行った。

「3世代100年の家を追求するプロタイムズ」の安心感を一目でわかるイメージとしてかたちにしました(菅原徹社長)

今後はブランドイメージをテレビCM、新聞広告、インターネットなどを活用し、全国に向けてPRしていく。ブランドの認知度を高め、外壁塗装を検討している一般ユーザーが安心して問い合わせが出来ることを狙った。加盟店は、広告デザインに「キューピー・キャラクター」が掲載されていることで、折り込みやポスティングチラシによる競合店との差別化を図る。

同社の6月1日時点の加盟店数は83店舗。加盟

プロタイムズ・ジャパンでは以前より、独自の業務支援システム「ペイントブレイン」を活用した効率的な販促活動を提供してきた。同システムは地図と連動し、町丁目単位で細かく顧客や地域データを管理するシステム。顧客のデータを入力していくことで、どの地域に自社顧客が多いか、塗装適齢期を迎えた物件がどこにあるかが一目瞭然となる。データに基づいた販促活動が行えるので、広告費用の削減にもつながる。今後、加盟店は新ブランドの安心感を「ペイントブレイン」を活用しながら、訴求できるようになった。

プロタイムズ・ジャパンでは以前より、独自の業務支援システム「ペイントブレイン」を活用した効率的な販促活動を提供してきた。同システムは地図と連動し、町丁目単位で細かく顧客や地域データを管理するシステム。顧客のデータを入力していくことで、どの地域に自社顧客が多いか、塗装適齢期を迎えた物件がどこにあるかが一目瞭然となる。データに基づいた販促活動が行えるので、広告費用の削減にもつながる。今後、加盟店は新ブランドの安心感を「ペイントブレイン」を活用しながら、訴求できるようになった。

## 国家試験対策講座8月から 東京・大阪で開催

日本ガス機器検査協会

一般財団法人日本ガス機器検査協会は、「平成25年度給水装置工事主任技術者試験」受験対策講座を次のとおり開催する。詳細は同協会HPまで。

東京：8月28日～8月30日  
日本ガス機器検査協会東京事業所  
大阪：9月10日～9月12日  
日本ガス機器検査協会大阪検査所  
受講料：3万5000円(テキスト代、消費税を含む)受講者には申込書請求用紙をFAXにて送付(FAX 受付締め切り：8月2日)。

店全体の塗装・リフォーム売り上げ高は、昨年40億円に到達し、今年は60億円を見込んでいます。さらに、今回の新ブランドを起爆剤に、加盟店数を200店に増加させることを目指すほか、来年度は、100億円を達成させる計画だ。